

大会名 CJ-1 富士見パノラマ

BH RACING MTB TEAM 恩田祐一

日時 10月18日(日)

天候 晴れ

周回数 4.48km x 6周

結果 27位

今シーズンのCJシリーズ最終戦が長野県富士見町で行われた。月曜の一里野大会からの連戦になるので、どれだけ疲労を回復してレースに臨めるかがポイントだった。

レース前日に会場入り。全日本選手権の時に比べると、少しコースの変更はあったが、よくわかっているコース設定だった。コース全体の流れを確認しながら試走を終えたが、勢和多気で怪我した背中が多少の段差でも痛んだ。一里野で無理をした影響で悪化したと思われるが、あと1戦なので痛み止めの薬を飲んで我慢する事を決めた。

レース当日は2時間前に会場入り。天気は晴れてやや暑さを感じるほどだった。到着後すぐにチーム監督、ケミカル類でサポートしていただいているHOLMENKOLサービスマン、フォークサポートしていただいているSR SUNTOURサービスマンと打ち合わせを行い、不安のない状態を作る事が出来た。ドリンクや補給等の準備を終え、ウォーミングアップを行い、痛み止めの薬を飲んで、招集所に向かった。

14時。秋晴れの中レースがスタートした。ペダルキャッチに失敗し、やや後ろのポジションからレースに入ってしまった。ウォーミングアップの時から脚に疲労感があったが、レースになってもそれは変わらず、なかなかスピードアップ出来ない自分がいた。痛み止めの薬を飲んでスタートしたが、思ったよりも効かず、背中に痛みを感じながらのレースになった。身体にキレがないので、ペダルの踏みも弱く、ラップタイプは毎回落ちるいっぽうで、順位も6、7番手争いをしていて、背中の痛みも消えず、それをかばうような硬い走り方になり、小さいミスが出始めて、むかえた最終ラ

アップのロックセクション下で、痛めている右の背中から転倒。強烈な痛みと一瞬息が止まった。すぐにレースに復帰出来ないほどの痛みで、棄権も考えたが、最終戦なので完走だけはと思い、サイクリングペース以下のスピードでゴールへ向かった。ほんの少しの段差でも猛烈な痛みがはしたが、なんとか 27 位でゴールした。

今シーズンの最終戦をこのようなかたちで終える事になり、悔しさしかないが、やはり心技体が揃わなければ本来の力を出す事は難しかった。転倒も怪我をかばう硬い走りだったから起きた事だと思う。

MTB 転向 2 年目の今シーズンは、表彰台に 2 回上がる事は出来たが、勝つ事は出来なかった。成績も天候によって大きく変わり、ポイントの取りこぼしが多かった。

スキルやテクニックも昨年よりは上がっているとは思いますが、まだまだ勝てるレベルまで達していない。このオフには BMX 等を取り入れて少しでも改善出来るようにしていきたい。

毎試合全力サポートしてくれたチーム監督やサプライヤー、スポンサー各社に優勝という結果での恩返しが出来ず、申し訳なく思う。なんとしても来シーズンそれが達成出来るように頑張りたい。

そして、観客の方々には毎試合会場で大きな声援をおくっていただき、ありがたかった。選手というのは応援があるからこそ頑張れる。

来シーズンに向けて、今シーズン試した事を踏まえてトレーニング計画を練り、短所を改善する事はもちろんだが、長所も活かせる身体作りをしっかりと行い、勝負のシーズンを戦いたいと思う。

来シーズンも応援&サポートよろしく申し上げます。

バイク : BH / Ultimate 27.5

フォーク : SR SUNTOUR / AXON WERX

タイヤ : MAXXIS / IKON

ケミカル : **HOLMENKOL**

チェーン : ルーベエクストリーム、 ダートプロテクター

フレーム : スポーツポリッシュ、 アクアスピード

クリーナー : ルフトチェーンクリーナー、 ルフトコグブラシ、 ライニガー、 スポーツ
クリーン、 バイクウォッシュ、 クリーナー8in1

ウェア、シューズ : ハイテクプルーフ

サングラス : ノーフォグ

ヘルメット : Kabuto / ゼナード

グローブ : Kabuto/ PRG-3

サングラス : CARRERA / C-TF02 レンズ (NXT)

時計 : SUUNTO / AMBIT3 SPORT (心拍 MAX182 AVG168)

ネックレス : SEV

ドリンク : グリコ / パワープロダクション

サプリメント : グリコ / パワープロダクション

インソール : ホシノ B+Insole

パーソナルスポンサー : アークコミュニケーションズ

チームスポンサー : 中日本エンジ名古屋

